

ビル設備運用システム&プランニング Facima(ファシーマ)

Quality
in Motion 

ビルを、ムダなく、こちよく。



 **facima**

ファシーマ

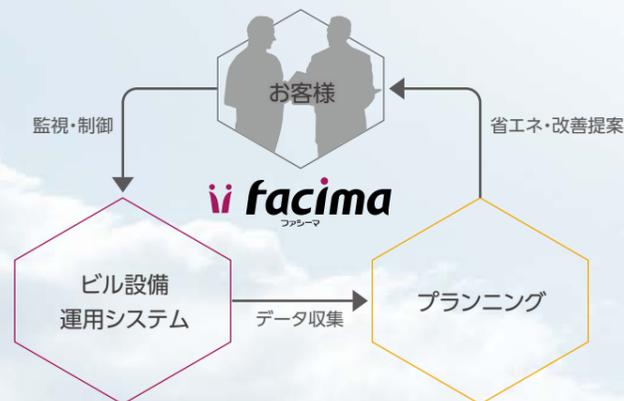
小規模から大規模までさまざまなビルの
省エネと快適性をサポート。

vi facima

ファシーマ

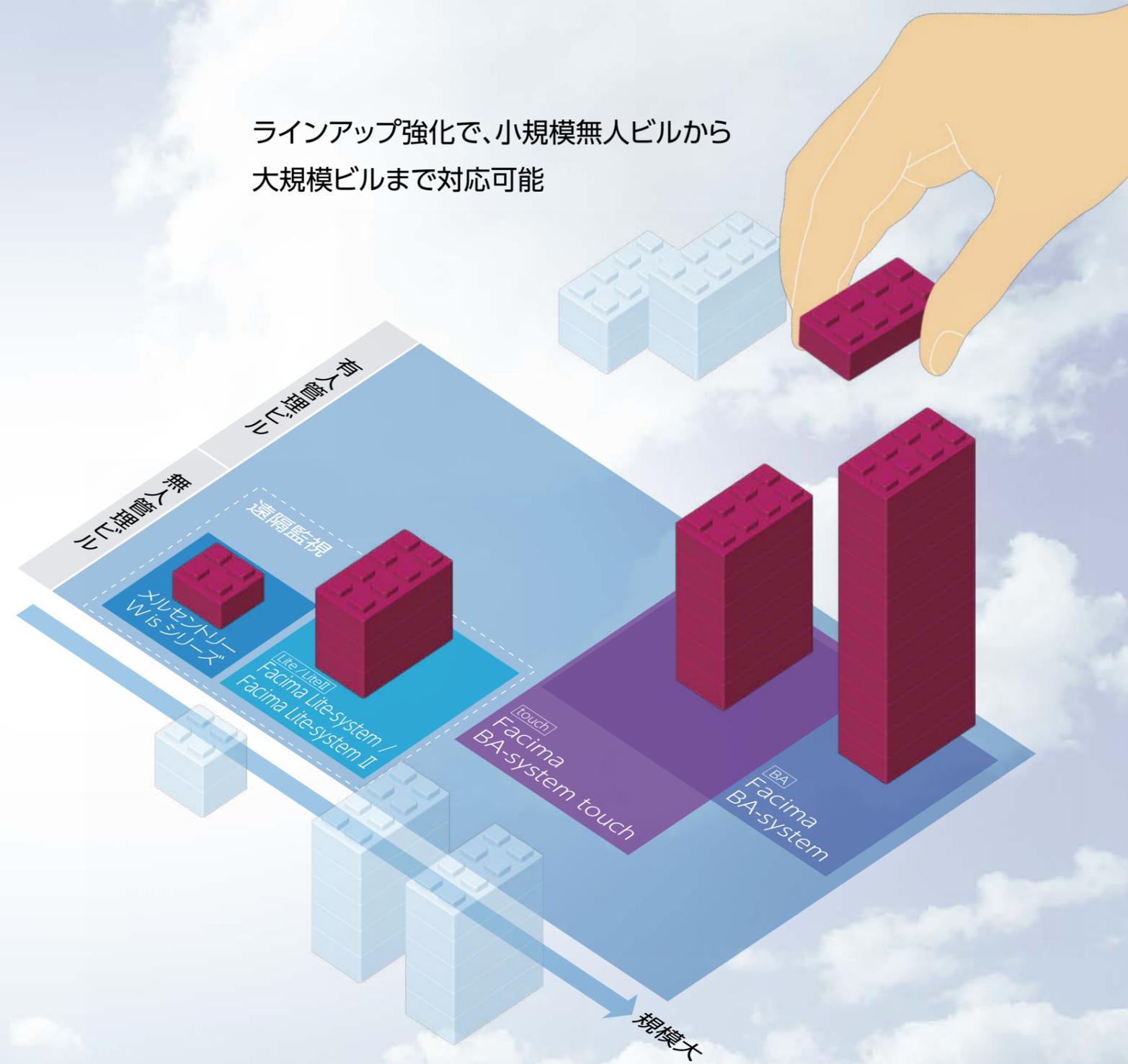
- メーカーを問わないオープン化対応で、ビル設備を一括管理。
- ビル設備の管理・運営ノウハウをフルに活用した、優れた操作性。
- 複合型保守サービス〈ファシーマサポート契約〉の提供。
- 電力デマンドの管理やエネルギーの見える化による節電、省エネの促進。

メーカーも、導入時期も異なる空調や照明、受変電といったビル設備を、一元的に効率よく運用したい。
こんなニーズに、三菱はオープンプラットフォーム対応の〈ファシーマ〉でおこたえます。
いま在る設備 (facility) を最大限 (maximum) に活かし、いままでになかった新しい心地よさを生み出す〈ファシーマ〉。
システムとサービスの両面を知り尽くす三菱だからできた、革新と洗練のビル管理がここからはじまります。



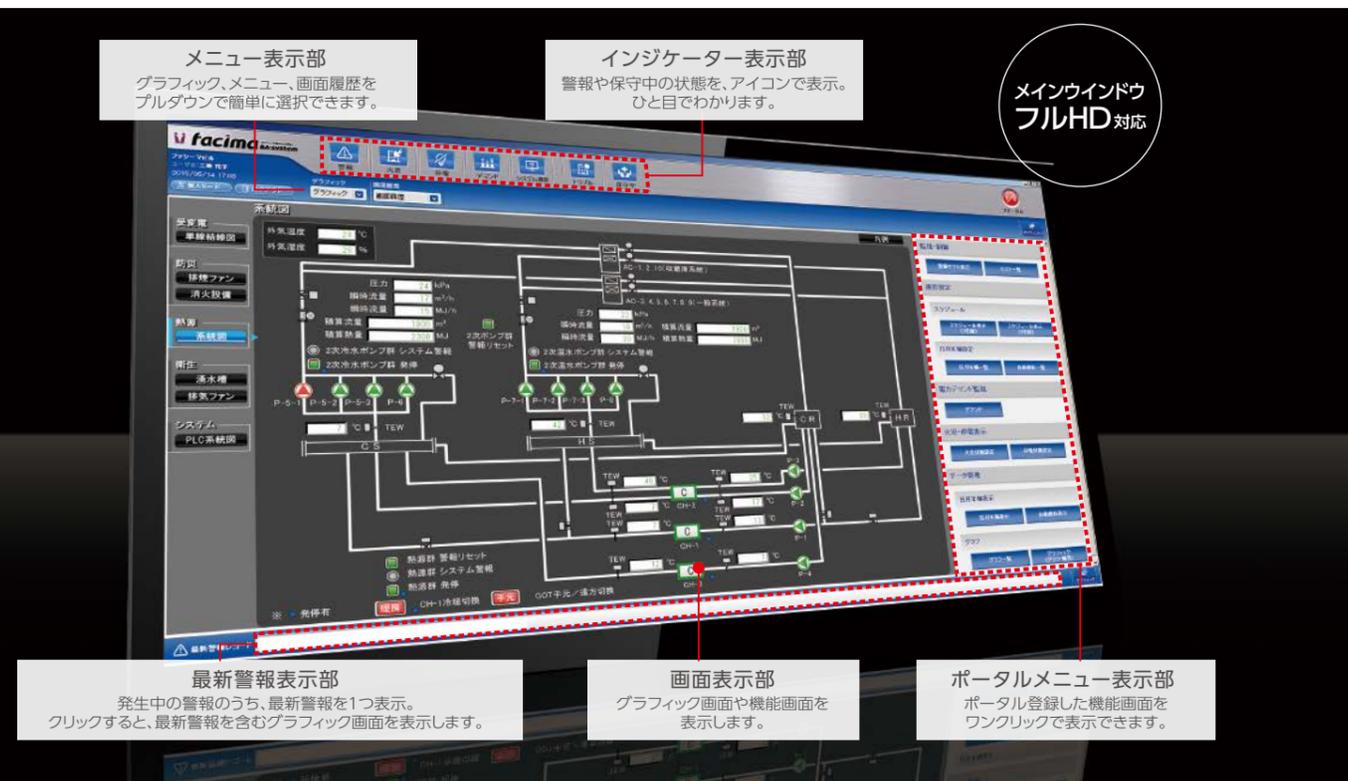
24時間365日の監視・保守サービスに加え、提案型保守サービス〈ファシーマサポート契約〉を三菱電機ビルテクノサービスがサポートします。

ラインアップ強化で、小規模無人ビルから
大規模ビルまで対応可能



「監視・制御」と「見える化」の両面から、ビルの省エネを強化します。

独自の設備監視・制御に加えて、エネルギーの見える化をさらに強化。
 使用量や使用傾向を、誰にでも見やすく、リアルタイムにグラフィック表示。
 先進の技術を駆使し、設備運用の効率化を図ります。



省エネ支援機能

BA touch

見やすく、わかりやすいシンプルなグラフィック表示を実現。いま現在のエネルギー使用量や、エネルギーの使用傾向をリアルタイムに把握できるので、誰もが省エネを意識することができます。また、ニーズやご利用シーンに応じて、画面のカスタマイズも可能です。



- リアルタイムで「見える化」
エネルギー使用量の瞬時値をリアルタイムに見える化し、シンプルにグラフィック表示。デジタルサイネージとしても利用できます。
- 使用傾向を視覚的に把握
過去のデータと比較表示して、エネルギーの使用傾向を視覚的に把握することが可能です。

大画面ローテーション切り替え

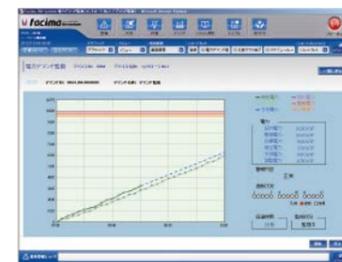
一定時間で表示内容を自動的に切り替えて、エネルギー使用量の瞬時値を表示します。デジタルサイネージなど大画面での表示に最適です。



電力デマンド監視・制御

BA touch Lite/LiteII

30分毎の電力を監視し、契約電力やお客様の設定値(目標電力)に近づくと予測された場合にデマンド警報を発生させ、節電を促します。設定された電力を超えないように設備を遮断するなどの自動制御も行うことができます。



- 電力デマンド監視画面
現時点での使用電力や30分間の予測使用電力をグラフで分かりやすく表示。目標電力や契約電力を超えることが予測される場合には、予め設定した設備を遮断するなどの自動制御も可能。

こんなことができます ①

『目標電力のスケジュール制御』
 お客様にて設定していただく目標電力をスケジュールにて動的に変化させることが可能です。

【どんなときに使う??】
 節電要請への対応が可能です。電力料金が安い時間帯は、上限値を下げて電力料金の支出を抑えるなど、柔軟な対応が可能です。

【例えば...】

こんなことができます ②

『デマンドローテーション』
 デマンド制御の優先順位をローテーションできます。

【どんなときに使う??】
 オフィスビルなどで、制御の優先順位をつけることが難しい場合などに有効な機能です。不公平さを無くし、より快適な環境を作ることができます。

【例えば...】

BEMS (ビルエネルギー管理システム)機能

BA touch

ビル全体やテナント単位でのエネルギー管理と課金が可能。省エネはもちろん、ビル全体を通じた運営の効率化も図ります。円グラフなど用途に応じたグラフ表示を可能にし、各種エネルギー使用量の認識や省エネ節電の分析にお役立ていただけます。

- エネルギー管理機能
建物の設備機器のデータを収集し、グラフを表示する機能です。テナントごとのエネルギー使用状況、設備機器の運転状況を視覚的に把握でき、効率的にエネルギーを使用する事が可能になります。
- テナント管理機能
対象のテナント情報を登録・管理し、中央監視で収集した計量データ(電気、水、ガス等)をもとに課金処理を行います。また、請求書の作成・発行も可能です。



- 設備管理機能
設備の稼働情報、トラブル、警報発生情報、修繕情報など設備に関するあらゆる情報を一元管理。ビル内設備の保全業務を支援します。

テナントサービス「見える化」機能

テナント毎に設備の状態表示や操作、スケジュール延長が可能です。さらに、お知らせメッセージや環境情報も表示できます。

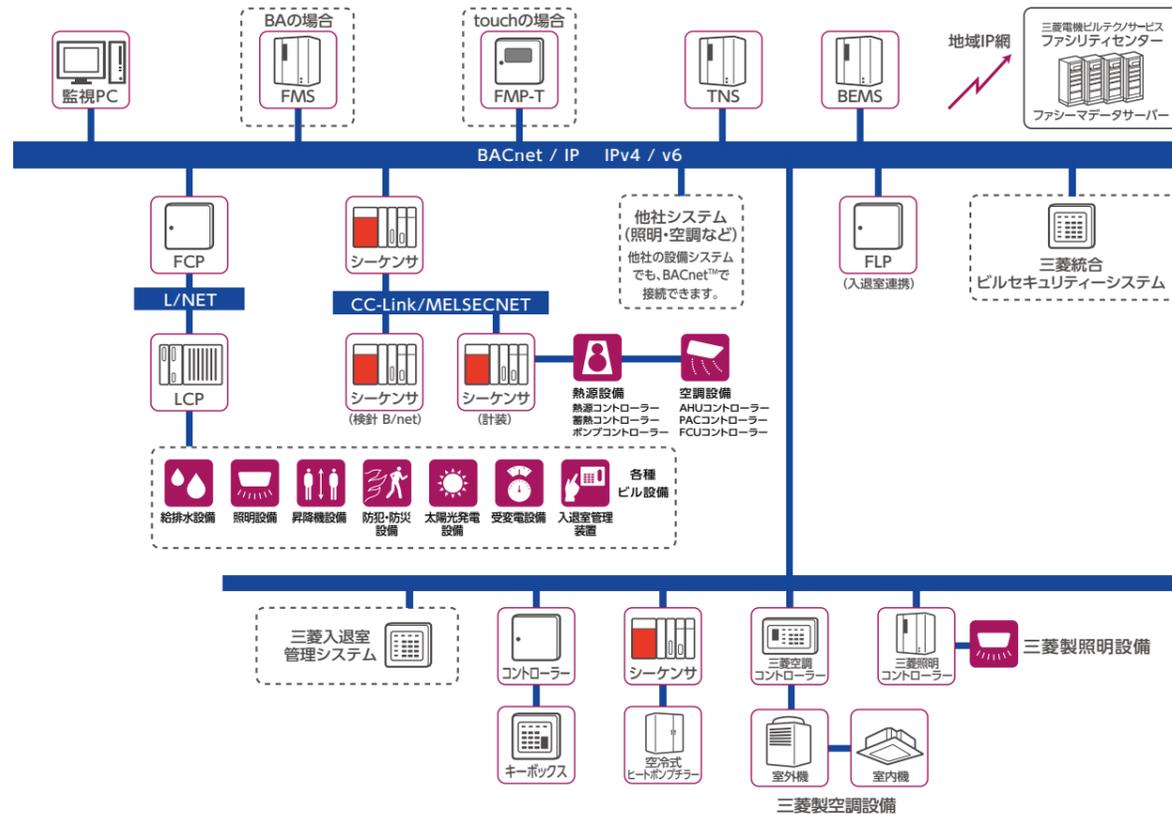
- テナント管理メニュー (例)
- スケジュール変更画面 (例)

ファシーマは、メーカーを問いません。だからビル設備を一括管理できます。

最新技術による、オープンでフレキシブルなシステムを実現します。お客様のビルの空調・照明など、あらゆる設備をメーカーを問わず一括で管理できます。

いまお使いのシステムで管理している設備もそのまま使えるので、リプレイスも容易です。

中小規模から大規模まで、シームレスな拡張を実現 **ファシーマBAシステム / ファシーマBAシステム touch** **BA touch**



●システムスペック

項目	スペック	
管理点数	30,000点(3,000点)	
グラフィック枚数	1,000枚	
履歴保存件数	30万件	
日報・月報・年報	表示	150頁、17点/頁
	保存期間	日報:13ヵ月
		月報:10年 年報:10年

項目	スペック
自動検針	表示 50頁、75点/頁 保存期間 10年
ユーザー数	128ユーザー
監視端末	8台(4台)
同時接続可能数	8台(4台)

*()内はファシーマBAシステムtouchの場合

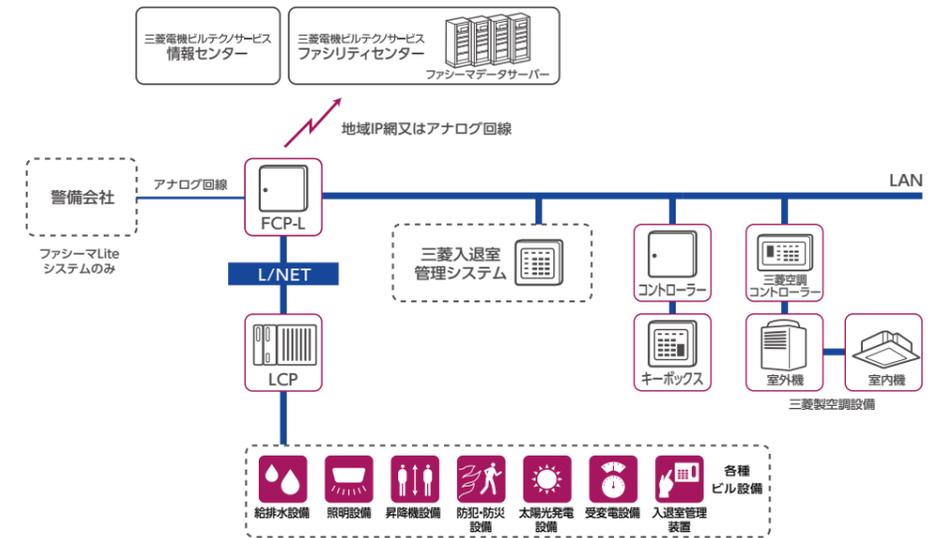


壁掛け式サーバーにタッチパネルを搭載。**touch**
PC複数台からPCレスまで対応可能です。

小規模無人ビルから中規模ビルにオススメです。

中小規模ビル向けにサーバーをタッチパネル付壁掛け型にすることで、PCレスでの運用を可能にしました。12.1インチの視認性、操作性に優れたタッチパネルを採用し、利用者に配慮したインターフェースです。設置場所に困らないコンパクトサイズ(横400mm×縦400mm×奥行100mm)の設計です。市販PCによる卓上監視も行うことができます。

小規模ビルの省エネなら **ファシーマLiteシステム/ファシーマLiteシステムII** **Lite/LiteII**



●システムスペック

項目	スペック
管理点数	150点
グラフィック	なし
履歴保存件数	警報500件、状態2,000件、発停2,000件
日報	100点、60分周期、保存期間33日 (100点、5分周期、保存期間10日)

項目	スペック
スケジュール	150個
機器連動	240個
デマンド監視/制御	15段階制御、16設備/段
力率改善制御	8バンク

*()内はファシーマLiteシステムIIの場合

ビル遠隔管理サービス「メルセントリーWis」 **管理点数12点以下** → **詳細はP.14**

<p>FMS(ファシリティマネジメントサーバー) BACnet™を通してFCPやシーケンサの管理情報を受信し、監視PCにデータを提供。また報告用の日月年報や分析用のグラフデータを管理PCに送信します。</p> <p>FMP-T(ファシリティマネジメントプロセッサ(タッチパネル付)) ファシーマBAシステムtouch専用の液晶タッチパネルを搭載した壁掛け式サーバーです。</p> <p>監視PC(監視パソコン) Webブラウザを利用し、グラフィックでの監視・制御や、日月年報の作成などの操作を行います。対応スペックを満たせば、お客様がお持ちのパソコンでも利用可能です。</p> <p>FCP(ファシリティコントロールプロセッサ) いまお使いのローカル機器を系統別に管理。また、BACnet™と各種通信方式の変換をしながら、ほかのFCPとの連動制御なども実現します。</p> <p>FLP(ファシリティリンクプロセッサ) 入退室情報を使用した設備の連動制御用コントローラーです。</p> <p>TNS(テナントサーバー) 空調スケジュール延長などのテナントサービスを提供するサーバーです。</p>	<p>LCP(ローカルコントローラー) 各種設備と接点信号で接続し、設備の監視・制御を行うコントローラー。上位システムとは専用プロトコルで通信します。</p> <p>シーケンサ 熱源設備や空調設備などの監視や自動制御を行います。三菱シーケンサの各種パッケージソフトウェアで、ビル設備を最適に制御します。</p> <p>BEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム) エネルギー管理やテナント管理など、ビルの設備運用の効率化をサポート。運用変化に応じたマネジメントを行います。</p> <p>FCP-L(ファシリティコントロールプロセッサL) ファシーマLiteシステム/ファシーマLiteシステムII向けのFCPです。</p> <p>BACnet/IP インターネットプロトコルを用いてBACnet™通信を行うための規格です。 ●BACnet™は米国ASHRAEの登録商標です。</p> <p>IPv4/v6 インターネットやイントラネットなどのIPネットワークで使われる標準プロトコルのバージョン。IPv6のアドレス空間は、主流のIPv4に比べて大幅に大きくなっています。</p>	<p>L/NET ローカル機器を接続するための、三菱電機独自のネットワーク。省施工と省配線に優れています。</p> <p>CC-Link/MELSECNET シーケンサ間を接続し、制御と情報を同時に扱うことができる高速のフィールドネットワーク。CC-Linkは、ISO国際標準の規格になっています。</p> <p>三菱統合ビルセキュリティシステム (MELSAFETY-G) 大規模ビルに最適。映像監視、遠隔監視など高度なシステム構築が可能なビルセキュリティソリューションです。</p> <p>三菱入退室管理システム (MELSAFETY-Px/P) 一層から始められるフレキシブルなセキュリティシステム。小規模ビル・テナントごとに対応可能。簡単な工事で設置できます。</p> <p>三菱空調コントローラー AE-200J/50J カラー液晶タッチパネルで簡単操作。最大200台までの室内ユニットの集中管理が可能です。</p>
---	---	--

三菱電機製の空調・照明設備・入退室管理システムとの連携で、快適な省エネを実現します。

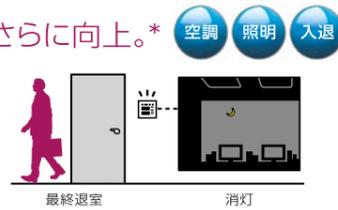
三菱電機製品とダイレクトに連携。空調システムなどとの親和性の高い機能連携により、さらにキメ細やかな設備管理・制御が可能に。快適も省エネも省コストも、私たちにおまかせください。



入退室管理システムと連携すれば、安全性も省エネ性もさらに向上。*

「入退室管理システム」との連携により、最終退室（館）時の、空調・照明の消し忘れを防止。安全性を確保しつつ省エネします。

*利用者の座席周辺のみ照明を点灯・消灯する連携も可能です。



その他の機能も充実。トータルで省エネ・省コストをサポートします。

●スケジュールの一括管理で、空調・照明のムダを削減。

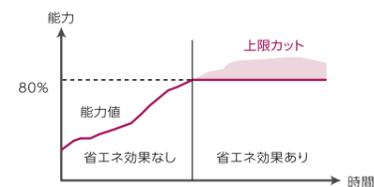
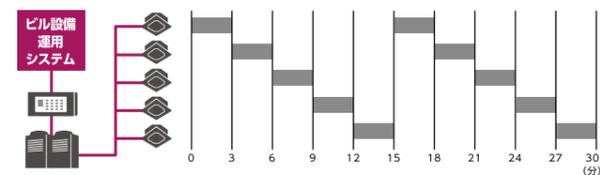
温度や運転時間、運転モードなどを、一括管理。たとえば、その時間帯に適した温度、照度設定をすることで、ムダなエネルギー消費を防止します。

●ビル設備データを自動保存。めんどろな設定は不要に。

初期設定をせずに、ビル設備の各種データをすべて自動的に保存。いままで不要だったデータが急に必要になっても、すぐに確認できます。

三菱電機製パッケージエアコンや空冷式ヒートポンプチャラー、水冷式冷房専用チャラーも、コントロール可能。

●三菱空調コントローラーと連携した独自のキメ細かな省エネ制御。たとえば、同じ室内機（空調機）に制御が集中しないよう、対象機器の指定と省エネ制御実行時間を設定。3分単位を1コマとして、制御実行後は、30分の間に順次ローテーションします。



室外ユニットの最大能力を強制的に80%に制御することで、高負荷時の電力ピークを抑制します。

●空冷式ヒートポンプチャラー、水冷式冷房専用チャラーとの連携により、さらに省エネへ。

①状態表示、発停、設定制御

空冷式ヒートポンプチャラー、水冷式冷房専用チャラーの各種の運転状態、異常状態の表示、発停、設定制御が可能。他設備のスケジュールとあわせて一括管理が可能です。

②省エネ連携機能

・デマンド制御

デマンド制御が可能。デマンドの状態に応じて出力を制限します。

・外気温度による目標水温シフト制御

外気温度による目標水温シフト制御の有効/無効や冷暖房時の開始外気温度、シフト量、解除外気温度の設定が可能です。

三菱空調コントローラー「AE-200J/50J」

カラー液晶タッチパネルで簡単に管理できる空調コントローラー。最大200台までの室内ユニットの集中管理が可能です。

空冷式ヒートポンプチャラー「DT-R」[コンパクトキューブ]/水冷式冷房専用チャラー「水冷コンパクトキューブ」

ビルや工場などの空調に使用する冷水および温水をつくる電気式ヒートポンプを組み込んだ機器。冷暖房の排熱を外気へ放熱する熱交換器を備えています。

システム機能

名称	概要	BA	touch	LiteII	Lite
スケジュール制御	あらかじめ設定された時刻パターンに基づき、設備の起動や停止、設定値の変更が可能です。	○	○	○	○
機器連動制御	ある管理点の状態変化、警報発生等を条件として、別の機器を指定した状態に動作させます。	○	○	○	○
電力デマンド監視・制御	〈電力デマンド監視〉 ○30分インターバルの使用電力を監視し、デマンド予測をグラフに表示します。 ○目標電力量の超過が予測された時は警報を発生します。 〈電力デマンド制御〉 ○デマンド予測が目標電力量を超過しないよう負荷の投入/遮断を行います。 ○目標電力は電力デマンド機能を停止することなくスケジュールで動的に変化させることができます。 ○電力デマンド制御であらかじめ設定したレベル上位の設備の遮断順序をローテーションすることができます。	○	○	○	○
入退室管理システムとの接続	入退室管理システムとの連携により、最終退室（館）時の照明、空調の消し忘れを防止します。	○	○	○	○
パッケージエアコンとの接続	三菱空調コントローラー AE-200J/50Jとの接続により、キメ細やかな空調管理、制御が可能です。	○	○	-	-
日報・月報・年報表示/出力	計測値や積算値を日報・月報・年報データとして蓄積し、一定の書式で表示/出力します。また、最大値・最小値等を表示します。	○	○ ^{※1}	○ ^{※2}	-
運転時間・起動回数積算	機器の運転時間、起動回数を積算し、信号の詳細画面にて表示します。また上限値を超えた時は警報を発生します。	○	○	-	-
グラフィック画面表示	管理点の情報をグラフィック画面に表示します。また、省エネ支援機能として使用エネルギーを見える化します。	○	○	-	-
信号検索表示	システムのすべての管理点に対し、名称、状態、制御内容など、様々な条件で検索し表示することが可能です。表示されている管理点に対し、個別または一括で操作が可能です。	○	○	-	-
重要機器3アクション操作機能	重要機器の発停操作時は、3アクション操作（操作-確認-実行）を行います。	○	○	-	-
履歴表示	状態変化や警報発生/復旧の履歴、ユーザ操作の履歴などを時系列で表示することが可能です。	○	○	-	-
トレンド表示/出力	計測値や積算値、機器の運転状態を収集し、時系列で一定時間蓄積し、グラフ表示します。収集データに対して四則演算、フィルタリングなどを行うことも可能です。	○	○ ^{※1}	-	-
自動検針表示/出力	計量値や運転時間を自動検針データとして蓄積し、一定の書式で出力します。	○	○ ^{※1}	-	-
ユーザごとの操作範囲制限	各ユーザに対し操作範囲を制限することが可能です。	○	○	-	-
エネルギー管理機能	建物の設備機器のエネルギーデータを収集・集計し、円グラフや相関グラフなどに表示します。	○	○	-	-
BEMS (ビルエネルギー管理システム) 機能	ビル全体やテナント単位でのエネルギー管理と課金が可能です。 〈エネルギー管理機能〉 ○テナント毎のエネルギー使用状況や、設備機器の運転状況を確認することができます。 〈テナント管理機能〉 ○電気・水道・ガスなどの積算メータの検針値や運転時間データを自動で収集し、一定時間の使用量を算出します。 また、収集したデータを基にテナント毎に今月の請求金額を算出します。 〈設備管理機能〉 ○設備の稼働状況を管理し、設備の機能維持や保全計画を立てることができます。	○	○	-	-
テナントサービス機能	中央監視システムにて管理しているテナント毎のエネルギー情報の表示、設備毎の状態表示や操作、設備の運転スケジュール延長申請・履歴表示が可能な機能です。 *別途お客様にて中央監視システムへ接続可能なネットワークをご用意いただく必要があります。	○	○	-	-

※1 監視PCを接続したときのみ出力可能 ※2 監視PCを接続したときのみ可能

ファシーマ独自の多彩なサービス内容と 充実したサポート体制で、 ビル設備運用の効率化と エネルギー管理を実現します。

ファシーマは〈ビル設備運用システム〉と〈運用サポート〉による独自のサービスで、お客様のビルの設備運用を改善します。システム保守による〈facima BA-System〉の安定運用を実現すると共に〈クラウドサービス〉や〈改善プランニング〉など、ファシーマならではの綿密な連携力で省エネ・省コスト化はもちろん、ビルの資産価値アップのお手伝いをします。



スペシャリストとネットワークの両輪による、安心サポート。

専門技術者によるビル設備運用システムのメンテナンスとクラウドによる独自のサービスでお客様のビル運用を支えます。

システム保守・サポート

予防保全によるシステム機能維持、万が一の場合のトラブルまで、確かな技術とノウハウを身につけたスタッフがきめ細やかなサポートを実現します。



クラウドサービス

クラウドサービスである〈インターネット情報提供サービス〉を通して、エネルギー使用状況の見える化を実現し、効率的なビル管理業務の実現をお手伝いします。



専門技術者による予防保全

年2回実施

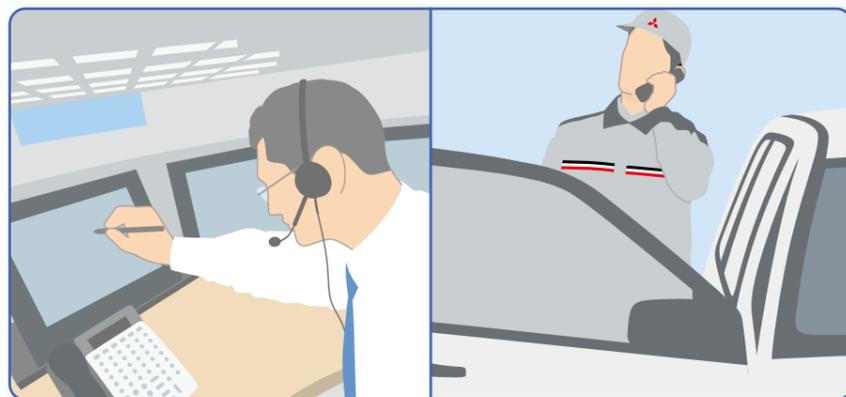
定期点検と必要な部品交換を実施し、システム障害などを未然に防止。ビルの安定稼働を、スペシャリストの確かな技術が支えます。



システム活用のサポート

随時

運用上の疑問やお悩みを、お客様の立場に立って解決。当社が蓄積してきた経験豊かなノウハウをもとにシステムのより良い活用方法をご提案します。



充実のサポート体制

24時間365日

万が一トラブルが起きた場合でも、全国約280ヶ所の拠点から24時間365日、迅速に対応。現場に駆けつけて一刻も早い復旧を図り、システム停止の影響を最小限に抑えます。

エネルギー管理サポート

随時

エネルギー使用状況の見える化により、当日の需要予測や過去の使用実績の確認が可能。月別、日別、時間帯別の節電・省エネをサポートします。

ファシーマレポート

月1回更新

エネルギー使用状況や各種設備の運転状況などの収集データを基に、ビル設備の運用状況を見える化。各エネルギーの実績データを通して、効率的な管理業務をサポートします。

エネルギーデータ保管サポート

月1回更新

収集したエネルギーデータ(計量・計測)をお客様に代わって保管。必要時にいつでもダウンロードが可能です。



当日需要予測画面

過去使用実績画面



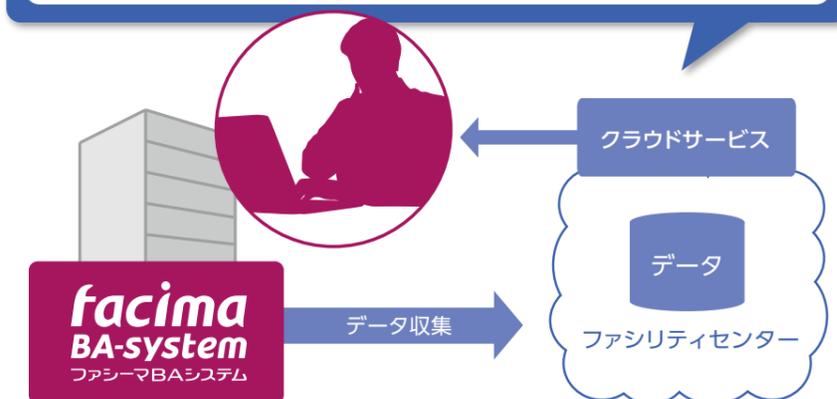
エネルギー使用実績

実績ランキング

分析レポート

WEBでの閲覧・ダウンロードが可能です(PDF形式)

収集したエネルギーデータの保管

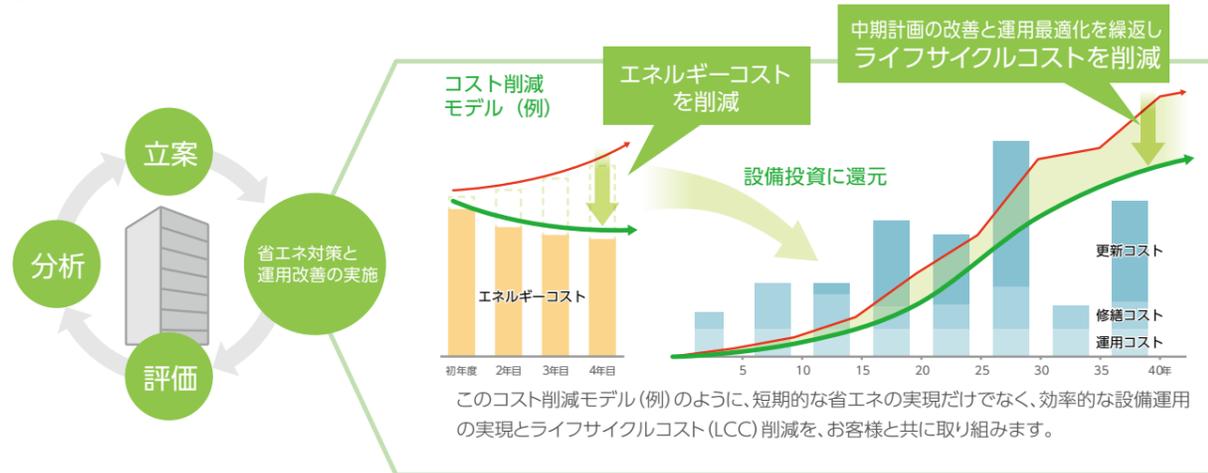


※5年間データ保管

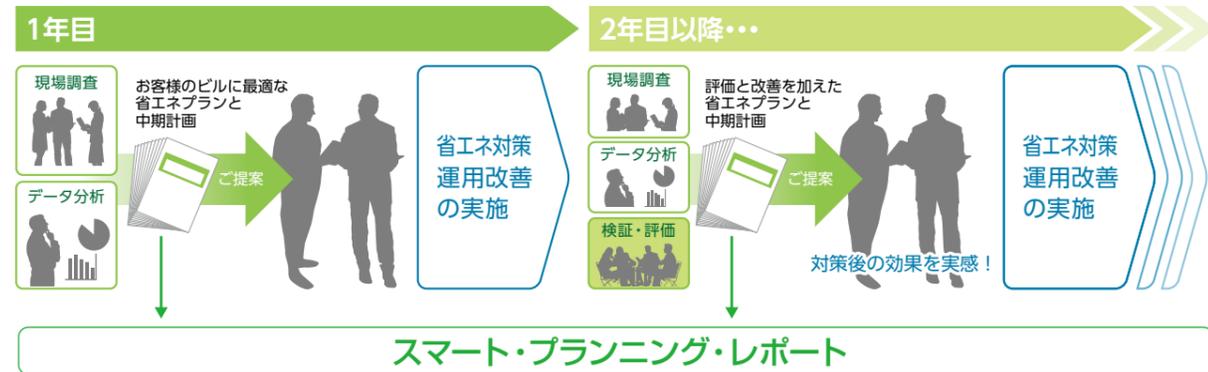
「データ」と「現場」の2つの視点から お客様のビル運用をアシストします。

スマート・プランニング・アシストは、お客様のビルにあった建物設備の運用プランとコストを踏まえた中期的な計画を毎年見直しご提案することで、もう一段階上へビルの資産価値を高めるお手伝いをいたします。

スマート・プランニング・アシスト



現場調査と分析結果を基に、設備の運用改善と省エネ推奨プランをご提案します。



- ① 省エネマスタープラン
- ② 省エネ効果試算
- ③ エネルギー費削減の中期計画
- ④ 効果検証報告*
- ⑤ 分析レポート*

エネルギー削減効果、費用対効果をわかりやすくご提示し、中期計画に基づくシミュレーションにより削減目標をご確認いただけます。

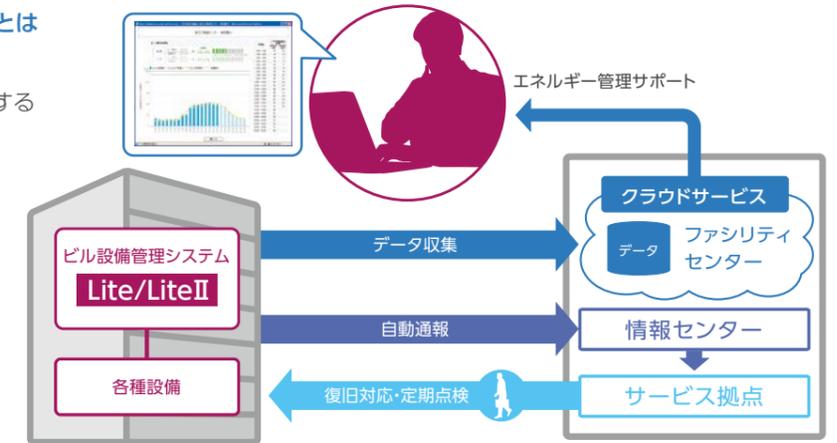
④⑤は、より詳細な分析結果の報告などがある場合に追加してご提出します。

*自動収集データを基に検証・分析を行います。

ファシマサポート契約 Lite

●ファシマサポート契約 Lite とは

ファシマサポート契約Liteは遠隔からのエネルギー管理を実現するクラウドサービスです。使用電力量や予測電力量を確認し、節電設計の見直しや対策立案を支援します。



ファシマサポート契約 / ファシマサポート契約 Lite

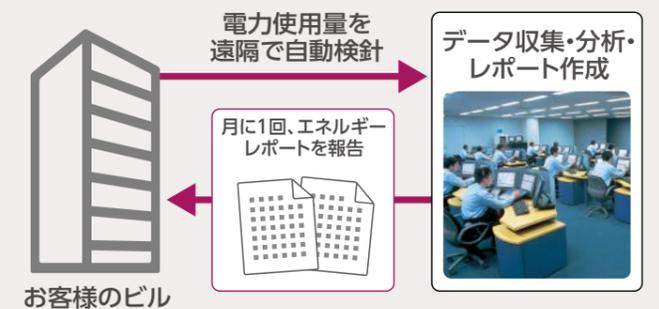
サービスメニュー一覧

サービス	メニュー	概要	BA	touch	LiteII	Lite
ファシマサポート契約	ファシマレポート	エネルギー使用量の増減等を顕在化し、管理業務をサポートします。ファシマレポートはWebで閲覧できます。	○	○	—	—
	エネルギーデータ保管サポート	エネルギーデータを最長5年間データサーバーで保管します。Webにて計量・計測データがダウンロードできます。	○	○	—	—
	空調用自動制御システム保守 ^{※1}	系統毎の自動制御機器及びシーケンサーサブシステム(セントラル空調用自動制御システム)の予防保全、事後保全により最適な状態を維持します。	○	○	—	—
	スマート・プランニング・アシスト ^{※1}	現場調査により設備機器の運用状況の変化など現状把握を実施、更に収集データ分析によりスマート・プランニング・レポートを作成・提出します。(1回/年)	○	○	—	—
	システム保守	定期的にシステムを構成する各機器の点検及び部品交換などを実施し、ファシマの機能とサービスが正常に提供できるようにサポートします。	○	○	○	○
	エネルギー管理サポート ^{※2}	当日の使用量予測を計算したデータがWebで閲覧できます。実際の使用量と予測量を比較することで、節電設計の見直しや、対策立案を支援します。	○	○	○	○
	遠隔監視サービス ^{※3}	Facima BA-systemやその他の設備異常を情報センターで常時遠隔監視。異常発生時にはお客様のビルに出動し、状況の確認から応急処置、被害の拡大防止を図ります。	○ ^{※4}	○ ^{※4}	○	○
	省エネ法対応サポート ^{※1}	省エネ法で義務付けられる定期報告書・中長期計画などの作成を全面的にサポートします。(1回/年)	○	○	○	○
	管理標準サポート ^{※1}	省エネを推進するための「管理標準」(運転マニュアル)をお客様に代わって作成します。継続的に運用状況のチェックを実施し、運用検証報告書の提出、及び検証結果に基づいた管理標準の見直しを定期的(1回/年)に行います。	○	○	○	○
	検針データ提供サービス ^{※1}	テナント向け請求書などで使用する電気や水道などの各種メーター使用量(検針値)を予め決められた日に自動収集し、差分値を毎月ご提供します。	—	—	○	○

※1 オプションメニュー ※2 ファシマサポート契約Liteのみオプション ※3 ファシマサポート契約のみオプション ※4 システム異常のみ

ビル遠隔管理サービス「メルセントリーWis」 管理点数12点以下

- 空調、受変電、給排水、消防用設備、防犯カメラシステムなどの各種ビル設備・システムを遠隔監視し、万一異常信号を受信した場合は、迅速に専門のエンジニアが対応します。
- 防災設備に異常があった場合、警備会社と提携し、ガードマンが現場へ急行するとともに、火災の場合は消防署へ通報します。
- ビルの電力使用量を遠隔で自動検針し、月1回報告する「エネルギーレポートサービス」をご利用いただけます。
- メール通知やWebを介した故障履歴の閲覧が可能な「故障情報提供サービス」も用意しています。



ビル設備運用システム&プランニング Facima(ファシーマ)

「快適」で「安心」なビル環境を、24時間みつめ続けるサービスネットワーク

三菱電機ビルテクノサービス株式会社は、全国約280カ所のサービス拠点、6,000人のエンジニア、8カ所の情報センターによる総合力でお客様の信頼にお応えしています。

情報センターの役割

遠隔管理サービス

ビル設備の監視・制御をオーナーに代って24時間行います。また、煩雑な事務処理も代行し、ビル管理の効率化と、テナントへのサービス向上を実現します。

緊急時サービス

ビル設備の異常、防犯・防災にも24時間対応します。緊急要請にフィールドエンジニアやガードマンが迅速に対応。お客様の快適と安全を守るビルのドクターです。



北海道情報センター

東北情報センター

東京情報センター

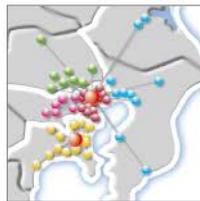
横浜情報センター

中部情報センター

関西情報センター

中国情報センター

九州情報センター



■ 沖縄電機ビルシステム株式会社
TEL (098)866-1175
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-3-1
(久茂地セントラルビル内)

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

本社 (03)3218-4530

北海道支社 …… (011)212-3726 中部支社 …… (052)565-3160
東北支社 …… (022)216-4585 関西支社 …… (06)6486-4148
関越支社 …… (048)600-5785 中国支社 …… (082)248-5278
東関東営業所 …… (043)201-2955 四国支社 …… (087)825-0006
神奈川支社 …… (045)224-2611 九州支社 …… (092)721-2163
北陸支社 …… (076)233-5506

三菱電機ビルテクノサービス株式会社

〒116-0002 東京都荒川区荒川7-19-1 (システムプラザ内)

ビルまるごと相談室 (0120)0510-07

営業本部 …… (03)3218-9460 北陸支社 …… (076)234-0002
北海道支社 …… (011)231-8062 中部支社 …… (052)388-1114
東北支社 …… (022)224-1222 関西支社 …… (06)6355-6030
関越支社 …… (048)650-1477 中国支社 …… (082)503-2413
首都圏第一支社 …… (03)3803-7319 四国支社 …… (087)822-6060
首都圏第二支社 …… (03)5989-0640 九州支社 …… (092)272-5300
横浜支社 …… (045)224-2060

「ビルシステム」のウェブサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/building



安全に関するご注意

・ご使用前に必ず各機器の「取扱説明書」や「操作説明書」をよくお読みの上正しくお使いください。
・次のような人の安全への関与や、公共の機関維持に重大な影響をおよぼす設備などの監視・制御用途には、運用について特別な配慮が必要となりますので、事前にお問い合わせください。
a. 人身の損傷に至る可能性のあるシャッター、自動扉などへの制御
b. 社会的、公共的に重要なシステムの電源設備などへの制御
c. これらに準じる設備への適用

国際的な品質保証規格「ISO9001」、環境管理規格「ISO14001」を取得。



本システムを開発製造する福沢製作所は、1997年12月に国際標準化機構(ISO)の品質保証規格「ISO9001」そして、また1996年3月には環境管理規格「ISO14001」を取得しました。これは開発、設計から製造、検査など一貫した三菱電機の品質保証システム、および環境活動が評価されたものです。

BACnetは、ASHRAEの登録商標です。Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Intel Coreは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。